

【Stanford e-Kawasaki プログラム参加者全員修了】

3月30日(水)に川崎市役所にて、福田市長ご臨席の下、Stanford e-Kawasaki プログラムの閉講式が行われました。このプログラムは川崎市とスタンフォード大学との共催で、半年間にわたってオンラインでスタンフォード大学講師や、アメリカで様々なバックグラウンドをもつゲストスピーカーの講演を聴いたり、参加者同士でディスカッションを重ねたりしてきたものです。もちろん活動は全て英語ですし、各レッスンの事前事後にはかなりの課題が課され、更に最後には参加者各々が半年間の学びで得た課題意識を基に探究した成果を英語で発表するというものだったので、学校生活や日常生活との両立はかなり大変でしたが、10名全員無事に修了することができました。優秀賞には清友爽加さん、特別賞には吉田夏衣さんが見事選ばれました。清友さんは、今年の夏にスタンフォード大学に招かれ、現地で自身の探究成果を発表する予定です。「多様性」と「起業家精神」をテーマに学んだこの半年間で、大量の英文資料を読み込み、慣れない語句の読解という非常に果てしない活動をした上で、それについて議論や自身の探究を重ね、更に他者からイレギュラーな質問があっても即座に対応するという、かなり高レベルな学習を経た参加者全員が、それぞれ大きな学びと気づきを得、達成感に満ちた表情を見せてくれました。2年生の皆さん、次は皆さんの番ですよ！



優秀賞受賞の清友爽加さん



特別賞受賞の吉田夏衣さん

オンラインでスタンフォード大学の Dr. Gary Mukai と、コーディネーターの Maiko Tamagawa さんからもお言葉をいただきました（後方の画面）



閉講式後には、福田市長が生徒たちを市長応接室にまで招いてくださり、川崎からグローバルに活躍してくれることを期待する熱い激励メッセージをくださいました



半年間のプログラムを完走した生徒たち。福田市長とともに、充実したいい笑顔です